平成31年4月7日執行

北海道議会議員選挙選挙公報（札幌市厚別区選挙区）

北海道選挙管理委員会

日本共産党 橋本みか 48歳

未来への希望を子どもたちにつなぐ

厚別から初の女性道議を　ママの目線で道政改革

厚別区に生まれ、福祉の職場で働いてきました。福祉の現場で人間を大切にする政治が必要と痛感しました。三人の娘を育てる中で、子どもたちの未来のためにママの目線と知恵を政治に生かそうと決心しました。

安倍自公政権は「消費税増税」と抱き合わせて社会保障予算の一層の切り詰めを強行しようとしています。国言いなり道政を、道民のくらしを守る道政に、厚別区（定数2）からの初めての女性道議誕生に力を貸してください。

消費税10％は〝中止〟の声を 橋本みかへ

●道民の知恵と同意を集めて
- 自然エネルギー利用を拡大
- 泊原発再稼働ストップ
- 大間原発建設ストップ

●高齢者が住みよい街を
- 市営住宅に生活支援員の配置を
- 認知症力フェを2倍に

●北海道の農漁業、農民・漁民が育てた日本の食糧基地を守る
- 「TPP」「日米FTA（TGA）」を阻止

●道民を狙いうちする「カジノIR」誘致は許さない
- 北海道の自然が育てた観光事業振興

●住んでいる人たちの生活と生業を守るのが政治の役割
- JR路線廃止阻止
- 地域の学校を消す「学校統廃合計画」の見直し
- 「災害被災者支援」の充実と災害対策の推進

●医療と生活の不安をなくそう
- 国保料一万円引き下げ
- 中3まで医療費無料

プロフィール

○1970年　厚別区青葉町生まれ○1989年　札幌東商業高校卒業○2001年　社会福祉法人北海道医療福祉会入職○2011年　動労書在宅医療福祉協会入職○2015年　北海道議会議員選挙立候補
★現職　日本共産党厚別区委員会相談員
★趣味　民謡（全国大会優勝）、家庭菜園
家族　娘3人　オカメインコ（ことは・コマ）、猫（メイ）

自由民主党公認 花崎まさる 勝 65歳

今、求められる前進力と突破力　輝く北海道・厚別区の創生、加速！

私の決意

北海道や札幌市・厚別区には秘められた潜在力と豊かな可能性があります。これを最大限に引き出し、夢と希望に満ちあふれたふるさとを創るため、私は地域が主役となり考えて行動するフロントランナーになりたいと考えています。

輝く未来へはばたくキーワードは、「地方創生」「国土強靭化」「女性が輝く社会の実現」です。次世代を担う子どもたちへの責任を果たすため、私は二期八年間の貴重な経験と実績を活かし全身全霊で挑戦を続けます。

確かな未来へ ― 私が目指す取り組み

①道民の命と未来を守る。北海道を強く、しなやかに!
②北海道に暮らす一人ひとりに安心な未来を!
③子供たちの明るい笑顔を守り、未来を育む環境づくり!
④北海道の未来を支える農林水産業の振興!
⑤北海道創生を加速し、未来への活力を!
⑥「北海道ブランド」を世界へ打ち出し、北海道の未来を切り開く!
⑦次の50年、100年に向けて、北海道の誇りを未来へ!

見て　聴いて　走って　応える!

花崎 勝のプロフィール

○昭和28年8月9日生まれ
○北海高等学校卒業後、株式会社ワコール入社
○平成21年、衆議院議員町村信孝事務所入所
○平成23年、北海道議会議員に初当選
現在
■道議会　総務委員会
人口減少・地方分権改革特別委員会副委員長
■自民党道連　広報委員会委員長
■自民党第五選挙区支部選挙対策委員長

立憲民主党公認　国民民主党推薦　社民党推薦 菅原（すがわら） 和忠（かずただ）

北海道議会議員候補 菅原和忠（すがわらかずただ）が、めざす北海道ビジョン

人まかせ、国まかせから脱却。道民の力で「自立する北海道」の実現へ

本道経済、人口減少、電力、鉄路、災害…。

北海道の抱える課題はまったなし。解決を先送りしていては、良い結果は得られません。北海道のことは、道民がしっかりと考え、行動して課題の解決を目指さなければなりません。そのために、まず自分から動く。あやふやに棚上げせず、一歩一歩着実に解決の道を探ります。

地域振興

新札幌地区の再開発によって新たな賑わいが期待できます。厚別区は地下鉄もJRの快速・特急も停車し、バス路線も充実しています。隣接する江別や北広島を含めた圏域とともに、経済や観光振興を推進します。

人口減少、少子高齢化対策

少子高齢化対策は最優先の課題です。労働力人口が減少しあらゆる産業において労働力が不足しています。安心して子を産み育てられる環境の整備。意欲のある人がいつまでも健康で働くことのできる社会の実現。外国人労働者の労働環境の整備も重要です。

自治・自立

こうあってほしい北海道の姿とは？私たち道民一人ひとりが、しっかりと考えなければなりません。国まかせではなく、道民自らが主体となって北海道の未来を拓く、そうした姿勢が身に付いてこそ「自立する北海道」が実現します。

代替エネルギー

道民の生活、経済に大きな被害をもたらしたブラックアウトを再発させないためにも、エネルギーの分散は重要です。北海道は、風力やバイオガス等再生可能エネルギーの宝庫です。原発を必要としない安定した電力の供給を目指します。

経済・産業創出

自然豊かな北海道に、本来刑法に抵触するカジノはいりません。北海道農業は、TPPやEPAによって脅威にさらされています。本道農業を守りながら加工や流通の手法も見直し、海産物を含めた海外輸出を目指します。JR北海道の経営は厳しい状況にあります。新幹線の札幌開業を見据え、道内交通網の維持に努めます。

《主な経歴》
1958（昭和33）年　富良野市生まれ
1977（昭和52）年　道立富良野高校卒業後旧国鉄入社
1993（平成５）年　労働組合専従。以来20年間活動
2013（平成25）年　JR北海道退職
2015（平成27）年　北海道議会議員選挙初当選

《議会活動》
民主・道民連合　副幹事長
民主・道民連合　政策審議委員
総合政策委員会　理事
新幹線・総合交通体系対策特別委員会　理事
北海道地方路線問題調査特別委員会　理事

《党務》
立憲民主党北海道第5区総支部　幹事長
立憲民主党厚別支部　代表

選挙に行こう！ そだねー！

4.7 投票日

投票時間　午前7時～午後8時

※一部の投票所で投票時間が異なる場合があります。

18歳以上の方が投票できます。

北海道知事選挙 北海道議会議員選挙

18歳からGO!

投票日に予定がある方は

期日前投票

土・日も投票できる

北海道知事選挙　3.22（金）▶4.6（土）
北海道議会議員選挙　3.30（土）▶4.6（土）
午前8時30分～午後8時

お仕事、冠婚葬祭、旅行やレジャーなどのご予定があり、投票日に投票できない方は、期日前投票をしましょう。期間中、毎日受け付けています。※一部の投票所で投票時間が異なる場合があります。※詳しくは市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

北海道選挙管理委員会　http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hs/　道選管　検索

※この選挙公報は、候補者から提出のあった掲載文を原文のまま印刷したものです。